

# 電子調査票の操作方法

## 経済構造実態調査（産業横断調査票）Excel 形式

この資料は、Excel 形式の電子調査票の主なボタン機能等について説明するものです。

なお、回答の提出方法（『回答送信』ボタン、『回答用ファイル保存（XML 形式）』ボタン）については、お配りしている『2024 年経済構造実態調査・経済センサス-基礎調査・経済産業省企業活動基本調査オンライン調査利用ガイド』をご覧ください。

- 『一時保存』ボタン 及び 『調査票を閉じる』ボタン（回答を中断する方法）

回答を中断する場合は、必ず『一時保存』ボタンをクリックし、『調査票を閉じる』ボタンにより電子調査票を閉じてください。

▲ Excel の保存機能や『×』ボタンにより閉じた場合、次にファイルを開いたときに、うまく動作しない可能性があります。

必ず電子調査票の『一時保存』ボタン、『調査票を閉じる』ボタンをクリックしてください。

経 濟 構 造 実 態 調 査 産 業 横 斷 調 査 票  
2024 年 6 月 1 日 現 在  
総務省・経済産業省  
～調査票TOP～

調査票を閉じる

一時保存

- 『初期値に戻す』ボタン（注意！）

該当項目に入力した全ての内容が初期化されます。

▲ 一時保存した回答や回答送信時の状態ではなく、  
**電子調査票を最初に開いて表示したときの状態**  
に戻りますのでご注意ください。

2. 所在地		?	初期値に戻す	2欄 エラーチェック
● 他の事業所の構内にある場合は、その事業所の名称を「ビル・マンション名等」欄に入力してください。				
郵便番号		-		住所検索
都道府県名				
市区町村名				
町丁・字・番地・号				
ビル・	階、戸室まで入力してください			

- 『?（ヒント）』マーク

『?』マークにマウスカーソルを置くと、調査票の入力のしかたが表示されます。

2. 所在地		?
● 他の事業所の構内にある場合は、その事業所の名称を「ビル・マンション名等」欄に入力してください。		
郵便番号		● 「都道府県名」は全角4字以内、「市区町村名」は全角12字以内、「町丁・字・番地・号」は全角30字以内、「ビル・マンション名等」は全角50字以内で入力してください。なお、「都道府県名」及び「市区町村名」は、「郵便番号」を入力し、「住所検索」ボタンから自動入力、又はブルダランリストからの選択も可能です。
都道府県名	● 登記上の所在地ではなく、実際に事業を行っている所在地を入力してください。	
市区町村名	● 固有の郵便番号をもっている場合は、その郵便番号を入力してください。固有の郵便番号でも「住所検索」ボタンから「都道府県名」及び「市区町村名」は、自動入力が可能です。	
町丁・字・番地・号	● 番地・号については、例えば、「3丁目2番2号」を「3丁目2-2」とのように入力しても差し支えありませんが、「1丁目」の部分は可能な限り「-」などで省略せずに入力してください。 例）若松町3丁目2番2号 若松町3丁目2-2	
ビル・ マンション名等	● 他の事業所の構内にある場合は、「ビル・マンション名等」欄に「○○構内」（○○は入居先の法人名と事業所名）と入力してください。	
3. 経営組織及び資本金		
● 「①経営組織」の内容に変更がある場合は、該当する箇所を修正して下さい。		

## ● 『住所検索』ボタン

- ①郵便番号を入力し、『住所検索』ボタンをクリックすると、「都道府県名」～「市区町村名」までが自動で入力されます。
- ②「都道府県名」～「市区町村名」はプルダウンリストから選択又は直接入力することも可能です。

2. 所在地		初期値に戻す	2欄
郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/>	<input type="button" value="住所検索"/> ①	
都道府県名	<input type="button" value="▼"/> ②		
市区町村名			
町丁・字・番地・号			
ビル・マンション名等	階、号室まで入力してください		

## ● 『エラーチェック』ボタン

入力後に各項目のエラーチェックを行います。

- ①『エラーチェック』ボタンをクリックします。
  - ②エラーがある場合には、その内容を記したエラーメッセージが表示されます。
  - ③該当箇所の入力枠がピンクに着色されますので入力内容を確認し、必要に応じて修正をしてください。
- なお、調査票 TOP の「簡易審査」欄の『エラーチェック』ボタンをクリックした場合は、エラーがある箇所をシート名で表示しますので、該当するシートに移動して入力内容を確認し、必要に応じて修正してください。

### 各入力シートで項目毎にエラーチェックを行った場合

①

② 経済構造実態調査産業横断調査票  
エラー：「③-(a) 給与総額」、「③-(b) 税抜公課」の合計が、「③費用総額」を越えています。

③ 

① 売上（収入）金額	6,600,00	0,000円
② ①に対する費用総額 (売上原価+販売費及び一般管理費)	5,500,00	0,000円
な ん 費 用 項 目	5,000,00	0,000円
(a) 給与総額		
(b) 税抜公課 (法人税、住民税、事業税を除く)	670,00	0,000円

### 調査票 TOP でエラーチェックを行った場合

簡易審査  
全ての回答を入力後に機械的なエラーチェックを行います。  
エラーがある場合は、エラーがあるシートをメッセージでお知らせしますので、各シートを開いて、各欄の「エラーチェック」ボタンにより詳細をご確認の上、修正等を行ってください。

経済構造実態調査産業横断調査票  
シート 2 にエラーがあります。  
該当するシートの「エラーチェック」ボタンによりエラー内容を確認してください。

シート 2へ  
4 消費税の税込み記入・税抜き  
記入の別  
5 企業全体の売上（収入）金額、  
費用総額及び費用項目  
6 企業全体の主な事業の内容